KYOSHIN
group
since 1975

株式会社 京進

〒600-8177　京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1
お問合せ先　TEL：075-365-1500　FAX：075-365-1511　E-mail：ask1@kyoshin.co.jp
https://www.kyoshin.co.jp/

CSR Report　2023.4発行

# ステキな大人が増える
# 未来をつくる

Kyoshin CSR Report 2023

株式会社 京進

# コーポレートメッセージ

## 事業

- 人々のライフキャリア・就業を支える
- 子どもたちの学習を支える
- 人々の育児・生活・就業を支える
- 人々の語学学習や留学を支える

## 組織価値観

**経営理念**

当社グループが何のために事業を行っているのかを示しています。

私たちは、全従業員の物心両面の豊かさを追求するとともに、日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献します

**経営目標**

当社グループが今後何を目指すのかというビジョンを示しています。

私たちは、人の一生にかかわる企業として、地域一、日本一、そして世界一を目指します

**社　是**

会社の経営上の大方針であり、全従業員が心がけていることです。

私たちは、常に創意工夫をし、絶えざる革新を心がけます

**3つの原則**

行動原則であり、仕事をする際の判断基準となるものです。

1. 私たちは、ひとりひとりを大切にします
2. 私たちは、高い志を持ち、仕事を通じて成長します
3. 私たちは、常に感動づくりを心がけます

京進グループビジョン

# ステキな大人が増える未来をつくる

京進グループは「ステキな大人」が
増える未来をつくる企業として成長します

KYOSHIN group since 1975

## Contents


**京進とは**

コーポレートメッセージ 02
組織価値観 02
トップメッセージ 04
中長期Vision 06

**事業紹介**

京進グループの事業 08
学習塾事業 10
語学関連事業 11
保育・介護事業 12
京進グループの事業発展に向けて 13

**ESG視点でみる京進**

京進グループの重要課題 14
お客さま満足度向上 15
安全・安心 16
人材育成 18
働きやすい職場づくり 19
株主・投資家とのコミュニケーション 20
社会貢献・環境への取り組み 21
コーポレート・ガバナンス 22
リスクマネジメント・コンプライアンス 24

**会社・財務情報**

沿革 25
業績・財務データ 26
会社概況・株式情報 27


## 編集方針

京進グループでは、ステークホルダーの皆さまに対して当社グループのCSR活動についてご報告するため、毎年CSRレポートを発行しています。

京進グループの重要課題（マテリアリティ）とその対応を明確にして、経営理念や安全・安心への取り組み、ガバナンス（健全な経営）、社会とのかかわりをご理解いただくことを目指して編集しています。また、冊子に掲載できなかった情報や最新情報についてはウェブサイトに掲載しています。

# 学習塾への再投資と次の柱づくり
# グループの一体感を高め、ブランディングの強化をはかります

2022年8月25日付けで、立木康之が社長に就任しました。中長期で何に重点的に取り組むのか、また、特に注力すべきテーマとして、京進のブランド力向上と新規事業の育成について思いを語ります。

京進グループ　5つの重要課題　(2023年～2026年)

1. 収益性向上
2. 人材育成
3. グローバルな事業展開
4. 新規事業展開
5. 独自性の追求

代表取締役社長
**立木　康之**
1977年生まれ、京都市出身、2003年京進入社。学習塾での教務職を経て幼児教育や英会話の部門長、本部長、関係会社代表や当社役員を歴任。趣味は野球観戦。

## 経営品質を高め、収益を上げ続けられる土台を作る

2022年8月に社長に就任いたしました。京進グループは、1975年に学習塾として創業して以来、一人ひとりを大切にする教育、サービスに取り組み、現在は学習塾事業の他に語学関連事業、保育・介護事業を展開しています。「私たちは、全従業員の物心両面の豊かさを追求するとともに、日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献します」という経営理念に基づき、これまでと同様に、人の一生を支援する企業としての地盤をさらに固めていきます。

2020年に「ステキな大人が増える未来をつくる」というグループビジョンを作りました。そして、2023年より京進グループ全体としてのブランド力強化に力を入れていきます。まずは、それぞれ個別で進めてきた塾や英会話、介護施設などのサービス名称に「京進の」を付けることで、京進ブランドのプレゼンスを高めるとともに、マーケットの大きい首都圏で事業を拡大し、ブランド力を高めていきます。我々は、人生のさまざまなフェーズで、人々が夢に向かって進んでいく時に一緒に伴走し、傍らで励ましていける存在でありたいと考えています。我々が関わることでステキな大人が増え、ステキな世の中になるよう貢献したい。このグループビジョンを実現できるように社員とともに歩んでいきたいと思います。

京進グループは、「2023-25年度中期経営計画」において5つの重点課題を掲げており、着実にその実現を目指します。まずは、「収益性の向上」です。当社グループは、ここ十数年、保育、介護、語学関連事業など、新規事業に注力してきましたが、学習塾事業にも再び大きな投資を行うことを考えています。近年、教育を取り巻く環境は大きく変わりました。劇的なデジタル化とともに、学齢人口の減少の一方でニュータウンにおける児童・生徒の増加など、大きな市場の変化が起こっています。将来を見据えた新規出店、既存校舎の移転や統廃合、リニューアルなどで新規顧客の獲得を図ります。

また、その他の事業においても、利益が出ている付加価値の高い事業を伸ばしていくとともに、収益性の低い事業に対しては、高い顧客価値を提供して利益を出せる体質への転換を図っていかなければなりません。本当にお客さまに満足していただけるサービスを追求するという顧客価値を基準にしたKPIをもとに活動し、利益につなげる意識の社内浸透を図ります。そのためにも、経営品質向上活動にこれまで以上に取り組むことで組織や経営のあり方を見直す予定です。日本経営品質賞は、顧客価値を創造し続けるための革新能力を表彰する制度ですが、受賞することが目的ではなく、評価のプロセスを通じてありたい姿と現実のギャップを理解し、そのギャップを埋めていくために経営を進化させ続けることこそが大切だと考えています。

進化の課程では、多少の投資増加や組織改革による社内変革など、通らねばいけない道が予想されますが、これらの取り組みの結果として、将来につながる「収益性の向上」を実現させます。

## 人材育成と次世代の事業展開

京進グループの進化のために「人材育成」は欠かせません。我々が大切にしている組織力強化のための人材育成の3本柱「経営品質向上活動」、「アメーバ経営」、当社独自の「リーチング」を組み合わせ、組織、個人の成長を促していきたいと考えています。また、人事評価制度の見直しを行い、大胆な人事交流で成長を促しゼネラリストを育成するとともに、専門スキルの高いスペシャリストを育成できる組織へと変革していきます。

京進グループをこの先10年、20年、さらに未来へと進化させるためには、これまで長らく京進グループの柱であった学習塾事業に加え、次世代の柱となる事業をできるだけ多く作ることが、特に重要なミッションであると考えています。既存の事業を次世代の柱に育てるということと、新規事業の展開という二つの方向で考えています。

京進グループは、以前より「地域一、日本一を目指す」ということを大切にしてきました。会社全体として成長していくことは言うまでもなく重要なことですが、そのためには、各事業所がそれぞれの地域で一番になっていることもまた重要です。各事業それぞれで展開している保育園や教室、校舎、介護施設などがそれぞれの地域にしっかりと根差し、高い評判が得られるように質を磨き上げることで、地域で一番を目指します。

新規事業については、これまで京進グループが培ったノウハウを生かし、それを海外でその国に合わせてアレンジを加えて展開していくことも一つの方法です。例えば、オーストラリアで展開している英会話学校を他のエリアで展開することや、急激な高齢化が進むアジア諸国において、当社の介護人材育成ノウハウを展開するなど、可能性は広がります。その他にも、新規事業を自社開発する組織である「京進これから研究所」では、スタートアップの方々や有識者と情報交換をしながら新しい事業の種を考え、それについて事業可能性をディスカッションしています。社内の提案制度なども行い、若い社員の感性を取り入れながら、新しい事業展開に生かしていきたいと思います。新規事業を拡大していくためのM&Aも積極的に検討していきます。

## 介護人材の不足という社会課題の解決を目指す

最後に各事業についての展望を述べます。学習塾事業については、一人ひとりのニーズに対応できる個別指導の形態はまだまだ成長の余地があり、さらに強化を図っていきます。集合塾については、ICTの活用により、習熟度の違いを把握したうえで関わっていくことができるようになり、当社グループの指導の強みがさらに発揮できると考えています。

語学関連事業、特に英会話については関西圏だけでなく首都圏でもさらに展開を図る一方で、先にも述べたように海外での事業展開を広げ、オーストラリア以外の国にもチャレンジしていきたいと考えています。

保育事業については、今後の少子化の加速から保育園の淘汰が進んでいく時代になります。選ばれる保育園になるために、英語や知育など教育面での取り組みをさらに強化し、差別化を図っていきます。

また、今後さらに高齢化が進んでいく中で、介護事業は大きな伸びしろがあります。首都圏も含め、積極的に施設の開設を考えています。一方で、介護業界は現場を担う人材が不足しているという課題にも直面しています。そこで、日本語学校の運営で培ったノウハウを生かし、外国人を介護人材として受け入れる事業も積極的に展開します。外国人が日本の介護施設で働くことができるよう日本の文化や考え方を併せて学んでもらう学校を海外で開設することも考えています。

京進グループは2025年に創業50周年を迎えます。社会のニーズを敏感に捉え「京進だからできること」「京進にしかできないこと」にグループ一体となって取り組むとともに、京進グループを日本中、世界中の人々に知っていただけるようさらに進化させます。社員が京進グループで働くことの喜びやワクワクをもっと感じるような会社に変え、「人の一生を支援する会社」として社会に貢献していきたいと思います。引き続き京進グループにご支援いただけますようお願いいたします。

2023年4月
立木 康之

# 世界を見つめた事業の広がり

京進グループは、日本、そして世界の教育、文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献すべく、長期構想を描いています。京都、ニューヨーク、デュッセルドルフ、北京の4本社体制を敷き、社員数1万人、100の子会社・100人の社長、顧客数50万人という夢を実現させ、人の一生にかかわる「一生支援事業」を世界で展開していきます。

## 創業
1975年～1999年

1975年に個人塾「京都進学教室」として創業した京進。「教育を通じて世界に貢献し、文化にも貢献したい」という目標を掲げて創業当初より世界に目を向けてきました。1988年には、京進初の海外進出となるドイツのデュッセルドルフに学習塾を開校。

1990年には大学受験部門を開設し、1991年には個別指導部門を、1998年には英会話部門を始動させるなど教育事業を拡充してまいりました。

そして、1999年10月には大阪証券取引所市場第2部に株式上場しました。

## 転換
2000年～

教育において自ら学び続けられる人材育成の重要さに着目し、2008年に独自に開発したプログラム「リーチング」に基づいた指導を始めました。この頃から京進の事業展開は社会のニーズに応えるかたちでより広がりを見せていきます。

2009年に日本語教育事業、2011年に保育事業、2017年に介護事業、2018年にキャリア支援事業を開始しました。また、海外の人材と日本の事業体をつなぐ国際人材交流事業、国内の人材紹介事業にも着手しました。

これらの事業は、全て人の一生を支えていくものであり、それまでの「総合教育企業」から、人の一生にかかわる「一生支援企業」と位置づけ、社会に貢献する企業として更なる発展を目指しています。

## 新中期経営計画
2023～2026年

2025年の創業50周年に向けて、京進グループ全体でブランド力を高める取り組みを開始します。2023年度より一部のブランド名称を変更し、グループアイコンを全てのブランドで使用することでグループ全体のプレゼンスを高めていきます。

これまでの事業の中核を担っていた学習塾事業について再投資を行い、世の中の環境や顧客のニーズの変化に合わせた事業変革を行います。

また、今後の柱となる事業を育てるために、既存事業の変革と新規事業の開発を行います。既存事業では経営品質向上の取り組みをこれまで以上に進め、顧客価値を高めることで収益性向上を図ります。新規事業については、京進グループの各事業で培ったノウハウを使って、人口増加や市場拡大する海外での展開を行います。また、独自の有識者ネットワークや若い発想力を生かした新規事業を開発します。

京進グループ
### 5つの重要課題
（2023年～2026年）

1.収益性向上
2.人材育成
3.グローバルな事業展開
4.新規事業展開
5.独自性の追求

## 長期構想
一生支援事業で
「ステキな大人が増える
未来をつくる」企業へ

- 売上高3,000億円
- 社員数1万人
- 100の子会社・100人の社長
- 顧客数50万人
- 京進グループの目指す4本社体制

京進グループの事業所はニューヨーク、デュッセルドルフをはじめ、海外にも広がっており、それぞれで独自の事業展開を行っています。長期的には世界4か所に本社体制を敷き、それぞれが日本、米国、欧州、アジアの中心拠点となって各エリア内でその地域特性を生かしながら幅広い事業を展開していきたいと考えています。

グローバル展開

# 京進グループの事業

KYOSHIN group since 1975

乳幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 大学生 | 社会人 | シニア

## 小学校受験　2歳児～年長児

京進の小学校受験 ぷれわん

小学校受験・知性開発を通じてお子さまの可能性を伸ばす幼児教室

## 中学受験　高校受験　学力創発　小1～中3

京進の中学・高校受験 TOPΣ

夢に向かってがんばり抜く力を養う小中学生向け学習塾

〈海外展開〉

グローバル社会に応えるために、海外にもネットワークを広げています。一時的に海外で暮らす子どもたちに日本と同じレベルで学習指導を行っています。

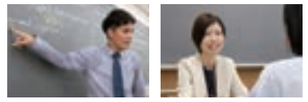
【ドイツ】デュッセルドルフ校

【中国】広州校

## 大学受験　高1～高3

京進の大学受験 TOPΣ

大学現役合格を勝ち取る力を最大化させる高校生向け学習塾



京進e予備校

学力に応じて最適な講座が受講できる映像授業

Net学習 イーデス e-DES

難関校合格を実現させる完全1:1のオンライン個別指導

## 保育　0歳児～年長児

京進のほいくえん HOPPA

京進のようちえん HOPPA

京進のこどもえん HOPPA

ネイティブによる英語教育や知育により子どもたちの可能性を引き出す保育園

## 学童保育　小1～小3

京進の学童保育 HOPPA

## 中学受験　高校受験　大学受験　基礎学力養成　小1～高3

京進の個別指導 スクール・ワン

ひとりひとりの夢実現をサポートする先生1人に生徒2人の個別指導学習塾

【アメリカ】NYハリソン教室

## 英会話　0歳児～社会人

京進の英会話 UNIVERSAL CAMPUS ユニバーサルキャンパス

「英語が大好き！」という気持ちを育み楽しく英語力を伸ばす英会話教室

一生使える英語力を身につける語学関連スクール

COPER ENGLISH 京進の大人向け英会話

English Language Company 京進の海外語学学校

SELC CAREER COLLEGE 京進の海外専門学校

京進の海外進学準備校 UNSW Foundation Studies Program UNSWファウンデーション・スタディーズ・プログラム

## フードサービス

京進の配食サービス もぐもぐ

京進のデリバリーランチ リッチ

健康と笑顔を届ける配食とお弁当配達サービス

## 日本語教育

京進の日本語学校 KLA

日本と世界の架け橋となる国際人材を育成する留学生向け日本語学校

## 国際人材交流

京進の外国人材就業支援 ミツケル にほんのしごと

企業への外国人材紹介

外国人材への日本語教育と就職サポート

## 介護

京進の高齢者住宅 ライフパートナー
京進の高齢者住宅 プレタ
京進の高齢者住宅 いこ和
京進の訪問介護 ゆうそら
京進の訪問介護 ユアスマイル
京進の訪問介護 すみれ
京進のデイサービス ゆうそら
京進のデイサービス ベルフラワー
京進のデイサービス こころ
京進の福祉用具 ゆうそらサポート
京進の福祉用具 ゆうそら
京進のケアプランセンター ゆうそら
京進のケアプランセンター すみれ

ひとりひとりの心に寄り添う介護

## 大学生の就職支援　キャリア支援

全ての人の働く機会と意欲を応援するキャリア支援サービス

京進の資格取得 これから… 保育士

京進の資格取得 これから… 介護士

京進の資格取得 これから… 日本語教師

京進の介護士転職 ミツケル かいご

## 京進グループの事業所　全521ヵ所　2023年3月1日現在

**小学・中学・高校受験指導【全71校】**
京都(25校)　滋賀(24校)　大阪(4校)　奈良(3校)
愛知(13校)　ドイツ(1校)　中国(1校)

**大学受験指導【全10校】**
京都(4校)　滋賀(5校)　愛知(1校)

**個別指導【全246教室】**
京都(43教室)　滋賀(27教室)　大阪(37教室)　兵庫(24教室)
奈良(18教室)　和歌山(2教室)　愛知(42教室)　石川(2教室)
岐阜(2教室)　富山(1教室)　三重(7教室)　北海道(1教室)
福島(1教室)　茨城(3教室)　埼玉(1教室)　千葉(1教室)
東京(4教室)　神奈川(11教室)　岡山(3教室)　広島(8教室)
香川(1教室)　徳島(2教室)　福岡(2教室)　鹿児島(2教室)
アメリカ(1教室)

**Net学習【全1ヵ所】**
京都(1ヵ所)

**人材紹介【全7ヵ所】**
大阪(6ヵ所)　兵庫(1ヵ所)

**英会話【全26校】**
京都(4校)　滋賀(5校)　大阪(3校)　兵庫(6校)
東京(2校)　神奈川(4校)　オーストラリア(2校)

**日本語教育【全16校】**
京都(2校)　滋賀(1校)　大阪(1校)　兵庫(1校)　愛知(1校)
茨城(1校)　東京(6校)　福岡(2校)　ミャンマー(1校)
〔提携 中国(1ヵ所)〕

**保育【全95園】**
京都(2園)　滋賀(18園)　大阪(4園)　兵庫(6園)
愛知(6園)　千葉(15園)　東京(24園)　神奈川(8園)
広島(10園)　沖縄(2園)

**介護【全46ヵ所】**
大阪(26ヵ所)　兵庫(4ヵ所)
埼玉(6ヵ所)　東京(2ヵ所)
広島(3ヵ所)　福岡(5ヵ所)

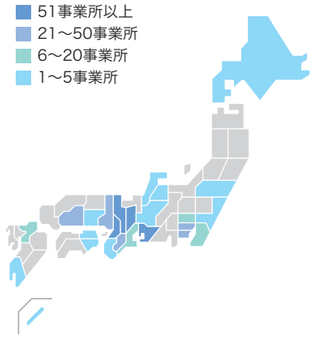
**フードサービス【全2ヵ所】**
大阪(2ヵ所)

**留学準備【全1校】**
京都(1校)

※関連団体の社会福祉法人こころざし運営の施設含む

京進グループの事業所(国内)

- 51事業所以上
- 21～50事業所
- 6～20事業所
- 1～5事業所



## 京進グループ会社　全23社　2023年3月1日現在

**海外子会社・関連会社【6社】**
Kyoshin GmbH(ドイツ デュッセルドルフ)
Kyoshin USA, Inc.(アメリカ ニューヨーク)
広州京進語言技能信息咨詢有限公司(中国 広東省)
English Language Company Australia Pty Ltd.
SELC Australia Pty Ltd.(オーストラリア)
KYOSHIN JETC CO., LTD.(ミャンマー ヤンゴン)

**英会話事業【1社】**
株式会社 コペル・インターナショナル

**日本語教育事業【4社】**
株式会社 オー・エル・ジェイ
株式会社 京進ランゲージアカデミー
株式会社 アイ・シー・シー
株式会社 ダイナミック・ビジネス・カレッジ

**保育事業【3社】**
株式会社 HOPPA
ビーフェア株式会社
株式会社 HOPPA三鷹

**介護事業【4社】**
シンセリティグループ株式会社
株式会社 エメラルドの郷
ユアスマイル株式会社
株式会社 優空

**フードサービス事業【2社】**
株式会社 もぐもぐ
株式会社 リッチ

**その他 子会社【3社】**
株式会社 五葉出版
株式会社 アルファビート
株式会社 ヒューマンライフ

# 夢・実現に向かって、自ら学ぶ力を育む

京進は、ひとりひとりの夢・実現に向かって「自ら学ぶ力」を育む学習塾を運営しています。幼児から小学生・中学生・高校生までを対象に、ひとりひとりの目標に合わせた学習サービスを提供しています。海外では、ドイツのデュッセルドルフ、中国の広州、アメリカのニューヨークに拠点を置き、在外子女の皆さまの教育をサポートしています。

**売上高** 2022年5月期
**11,031** 百万円

**売上高構成比** 2022年5月期
47%

## 京進の中学・高校受験TOPΣ

小1～中3

### ひとりひとりを大切に

TOPΣ（中高受験）は小学生、中学生を対象とした集合クラス授業の学習塾です。

集合塾の良さを活かしながら、ITも活用しひとりひとりに目を向けたきめ細やかな指導を実践することで学ぶ姿勢を育んでいます。生徒ひとりひとりの将来の夢・実現に向けて、第一志望校の合格と自立した人材の育成を目指します。

京進の中学・高校受験 TOPΣ

## 京進の大学受験TOPΣ

高1～高3
一部校舎では中高一貫校の中学生クラスも開講

### すべては現役合格のために

TOPΣ（大学受験）は高校生対象の学習塾です（一部中高一貫校中学生も対象）。現役合格を知り尽くした講師陣によるライブ授業と豊富なラインナップの映像授業を組み合わせた効率的なカリキュラムをはじめ、AIを活用した最適な学習メニュー、サポート体制など、現役合格のための学習環境を提供しています。

京進の大学受験 TOPΣ

## 京進の個別指導スクール・ワン

小1～高3

### ひとりひとりの夢・実現を応援

スクール・ワンは、先生1人に生徒2人の個別指導。目標や目的にあわせた、ひとりひとりにぴったりのオーダーメイドカリキュラムで、最適な学習をサポートしています。自ら学ぶ力を育み、「褒める指導」でやる気と自信を最大限に引き出します。

京進の個別指導 スクール・ワン

## 京進の小学校受験ぷれわん

2歳児～年長児

### 合格力と豊かな人間性を育む

ぷれわんは、小学校受験専門の幼児教育塾です。2歳児から年長児まで、志望校にあわせたさまざまな対策クラスを提供しています。ぷれわん独自の「学ぶ楽しさ」を知り「できる力」を育むプログラムでお子さまの可能性を大きく伸ばしながら、志望校合格へと導きます。

京進の小学校受験 ぷれわん

### お客さまの声

● スクール・ワン　王寺教室
阿部 萌花さん
奈良県立高田高等学校
関西大学 社会学部合格

**ひとりひとりに合った指導**

先生方は、頑張ったら頑張った以上に褒めてくれて、一緒に喜んでくれたので、とても嬉しかったです。進路がなかなか決まらなくて悩んでいた時も、先生方は忙しいはずなのに、全く嫌な顔をせずに一緒に考えてくれて、とても前向きに物事を捉えることができました。スクール・ワンは、ひとりひとりに合った方法で教えてくださるので、自分でも驚くほど実力がついているな、と実感することができました。先生と年齢が近いので、大学は楽しいよ、といった先生の体験話を聞くことでモチベーションが上がり、頑張ることができました。





# 日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献を

日本と世界の教育・文化の向上に貢献したいという理念のもと、英語学習のための英会話スクール、留学生のための日本語教育サービスをはじめ、優秀な外国人人材と日本企業をつなぐ人材育成や体制作りにも取り組んでいます。資格習得から就業支援のサポートも展開し、ひとりひとりを大切に、国際社会で活躍できる人材の輩出を目指しています。

**売上高** 2022年5月期
**2,380** 百万円

**売上高構成比** 2022年5月期
10%

## 英会話事業／グローバル教育事業

### みんな英語が大好きに！

幼児から社会人までを対象とした、英会話スクールを運営しています。ネイティブ講師のレッスンやイベントを通して、楽しみながら学び「本当に使える英語力」を育むための学習環境を提供しています。

また、グローバル教育としては、海外大学への留学準備校、オーストラリア国内での語学学校やビジネススクールで、グローバルに活躍できる人材育成を目指します。

京進の大人向け英会話 ユニバーサルキャンパス
京進の海外語学学校 COPER ENGLISH
京進の海外語学学校 English Language Company
京進の海外専門学校 SELC CAREER COLLEGE
京進の海外留学準備校 UNSW Foundation Studies Program

## 日本語教育事業

### 国内最大規模の日本語学校グループ

京進の日本語学校KLAでは、世界30ヵ国以上からの約3,000人の留学生が学んでいます。

大学進学や就職、日本文化を学ぶなどのさまざまなニーズに応えるカリキュラムを提供し、日本と世界の架け橋となる人材育成を目指します。

京進の日本語学校 KLA

## 国際人材交流事業

### 海外人材と日本企業をつなぐ

優秀な外国人と日本の企業をつなぐことを目的に、日本と海外を結ぶ架け橋となる人材の育成や体制づくりに力を注いでいます。

外国人看護師の日本の病院への紹介や、その他施設への介護人材の紹介を中心に、優秀な能力を持つ外国人人材が日本や母国で活躍できるよう、育成や支援を行っています。

京進の外国人材就業支援 ミツケル にほんのしごと

## キャリア支援事業

### 働く意欲を応援

eラーニングやスクールでの資格試験対策講座やスキルアップ講座を開講、受講者に対して資格取得までの学習支援、および、実際に働くまでの就労支援サービスを提供しています。大人の方々の働きたいという気持ちに寄り添い、資格取得やスキルアップの支援を行います。

京進の介護士転職 ミツケル かいご
京進の資格取得 これから… 保育士
京進の資格取得 これから… 介護士
京進の資格取得 これから… 日本語教師

### お客さまの声

● ユニバーサルキャンパス
保護者の声

毎回通うのを楽しみにしていて、授業も『分かりやすいよ！』と本人は話してくれます。通い始めてもうすぐで丸3年になりますが、目に見えて上達しているのが分かります。なによりも楽しそうに通えているのが一番だと思っています。

### 従業員の声

● 京進の日本語学校
KLA 大阪校
真鍋　智寛さん

**留学生の入国再開！**

2022年3月より留学生の入国が再開しました！入国ができない間、多くの学生が留学を諦めずオンライン授業に参加してくれていました。彼らの夢実現に向け、引き続き全力でサポートしていきます。

# 人の一生にかかわる企業として、地域一、日本一、そして世界一を目指す

ご高齢者、お子さま、ひとりひとりを大切に、「笑顔の絶えない」「最高の環境」を目指して、保育施設・介護施設の運営、配食サービスを提供しています。人の一生に寄り添い、自立を育み、自分らしく生きる、を支援します。

**売上高** 2022年5月期
**10,241** 百万円

**売上高構成比** 2022年5月期
43%

## 保育事業

### 英(国際力)×知(学ぶ力)×人(生きる力)を育む

プレミアム保育園、認可保育園をはじめ、日本全国に95園※(2023年3月1日時点)の保育施設を運営しています。

能力開発Lesson(知育time)やEnglish time、プログラミングレッスンといった特徴あるプログラムで、子どもたちの自立を育み、輝きを引き出し、健やかな成長を応援します。

HOPPA 京進のほいくえん
HOPPA 京進のこどもえん
HOPPA 京進のようちえん
HOPPA 京進の学童保育

※関連団体社会福祉法人こころざし運営の園を含む

## 介護事業

### 自分らしさを引き出すお手伝い

有料老人ホームや高齢者介護施設の運営、在宅介護など、介護関連サービスを提供しています。ひとりひとりを大切に、心に寄り添ったサービスで利用者さまが自由に自分らしさを引き出すお手伝いをしています。高い技術を持ったスタッフが、「目配り、気配り、心配り」を大切に、全ての人の笑顔の絶えない環境づくりを目指します。

京進の高齢者住宅　いこ和
京進の高齢者住宅　プレタ
京進の福祉用具　ゆうそら
京進のデイサービス　ベルフラワー
京進のケアプランセンター　すみれ
京進の訪問介護　ユアスマイル
京進の訪問介護　ゆうそら
京進の高齢者住宅　ライフパートナー
京進の福祉用具　ゆうそらサポート
京進のデイサービス　ゆうそら
京進のデイサービス　こころ
京進のケアプランセンター　ゆうそら
京進の訪問介護　すみれ

## フードサービス事業

### 身体への優しさと美味しさを

高齢者施設への配食や企業給食のお弁当を中心に、幅広い世代のひとりひとりの健康と満足につながる食事を提供しています。

お客さまに食事を楽しんで、「おいしい」と喜んでいただくために一口食べれば笑顔になれるような食の提供を目指します。

京進の配食サービス もぐもぐ
京進のデリバリーランチ リッチ

## 従業員の声

●保育事業部
HOPPA
沖縄エリア保育士

**職員の素敵な笑顔と温かい雰囲気にひかれ入社**

保育の対応方法について、ひとりで抱えこみ限界を迎えそうだった時に、先生たちがすぐに異変に気づき、みんなでサポートに入ってくれて、「交代するから少しやすんで」と声をかけてもらった時は、とても有難かったです。HOPPAはキャリアアップもでき、保育や研修、他園との交流を通して他ではできない経験がたくさんできるところも魅力です！ 家族のように温かく、みな仲良しでアットホームなHOPPA泡瀬園です。





# グループが一体となって社会へ貢献できる企業への変革

2023年より、京進グループが提供しているサービスを分かりやすくするため、サービス名称とサービスロゴを変更することといたしました。全てのサービスに「京進の」をつけることで、京進グループが提供しているサービスであることを示します。また、全てのサービスロゴに、思いを込めたグループアイコンをつけています。

京進グループは1975年に学習塾として創業以来、ひとりひとりを大切に教育に向き合ってきました。子どもたちの学びを真剣に考えてきた京進だからこそ、あらゆる年代の人々に対して、人生を豊かにする「学び」を提供するとともに、“成長”や“前向きな気持ち”に寄り添って支えていきたいと考えています。

**学習塾事業**
子どもたちの学習を支える

**保育・介護事業**
人々の
育児・生活・福祉を支える

**語学関連事業**
人々の
ライフキャリア・就業を支える

人々の
語学学習や留学を支える

## 京進グループ　グループアイコン

### グループアイコンに込められた意味

今回、新しく作ったグループアイコンは、京進グループが提供している全てのサービスに共通する「素朴で楽しい学び」や「心が動く学び」の象徴です。京進グループが考える「学び」とは、人生における色々な成長や進化といった目には見えない学びを含んだものです。

世の中の人々にさまざまな学びの機会を提供していけるグループでありたい。そんな思いを込めたアイコンです。

KYOSHIN group since 1975

**跳躍力、生命力**
うさぎが飛び跳ねる姿、多産で生命力にあふれる姿が、100の子会社、100人の社長を目指す京進グループの成長・飛躍を表しています。

**情報収集力、謙虚さ**
うさぎの長い耳が危機察知の力、情報収集力、人の言葉をよく聞く姿勢、謙虚さを表しています。

**プラス思考、前向きな思考**
斜め上を向くうさぎが強い意志と願望を持って、ステキな未来へみんなを導いていくことを象徴しています。

**意外性、新規性**
白いシルクハットをかぶったうさぎが、その帽子の中から創意工夫の素(もと)を出し、人々の学びに役立つ新しいアイテムを出し続けるという思いを込めています。

# 全従業員共通の価値観で取り組む経営の重要課題

当社グループは、1975年の学習塾創業以来、「ひとりひとりを大切に」お客さまに向き合い、「日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献したい」という価値観で事業に取り組んでまいりました。ESGの視点をふまえて以下を重要課題と認識し、永続的に発展し続けるために取り組んでまいります。

### お客さま満足度向上

「ひとりひとりを大切に」の価値観に基づき、お客さまに満足いただけるよう全ての事業活動において「絶えざる革新」で日々改善を重ねています。

詳しくはP15へ

### 安全・安心

お客さまの安全・安心を最優先にした体制づくりを進めています。「卓越した安全・安心」をキーワードに、環境や事業の変化に合わせた改善を行っています。

詳しくはP16へ

### 人材育成

教育企業として産声を上げた当社グループは創業以来、人を育てることに対する強いこだわりと信念を持っています。

詳しくはP18へ

### 働きやすい職場づくり

従業員を大切にし、やる気と能力を引き出すため、より働きやすい職場づくりを意識して、アンケートや面談により従業員の要望を把握し改善を図っています。

詳しくはP19へ

### 社会貢献

教育・文化の向上への貢献、安全・安心としての貢献、地域社会への貢献など、当社グループの理念を具現化した社会貢献活動を行っています。

詳しくはP21へ

### 株主・投資家とのコミュニケーション

透明性、公平性、継続性を基本として、迅速な情報提供に努めるとともに、株主・投資家の皆さまとの対話を重視し、経営陣による積極的なコミュニケーションを図っています。

詳しくはP20へ

### 環境への取り組み

事務手続きの電子化、紙使用量の削減に取り組むとともに、各事業において省電力LEDの使用など、環境に配慮した事業運営を行っています。

詳しくはP21へ

### ガバナンス

経営環境の変化に対応した迅速な意思決定や経営の健全性、透明性、効率性を追求し、企業価値の向上を目指しています。

詳しくはP22へ





# ひとりひとりのお客さまに満足いただくための取り組みを続けています

当社グループでは、従業員の判断の基準と行動原則として「ひとりひとりを大切に」の価値観を掲げています。全ての事業においてお客さまひとりひとりに喜んでいただける取り組みを徹底するとともに、お客さまの声を元に改善を続けています。

## お客様相談センター

本社に「お客様相談センター」を設置し、お客さまからの要望・クレーム・ご意見を受け付けており、直接の声を聞くしくみとして重要な位置を占めています。いただいた声に基づき改善を行うとともに、これまでいただいたご意見から再発防止・未然防止に努めています。また、従業員からの声を受け付ける窓口にもなっています。

## 学習塾事業での取り組み

### リーチング学習手帳

学習塾では京進が独自に開発している「リーチング学習手帳」を用いて、子どもたちが自ら夢を描き、目標を設定し、学習の振り返りをできるよう支援しています。

学力や合格といった「見える学び」の基礎となる、計画力・継続力・改善力などの「見えない学び」を育むことで、子どもたちがひとりひとりのステキな未来を拓いていってくれることを願って取り組みを続けています。「リーチングと出会って、学びに取り組む姿勢が変わった」などの多くの感謝のお声をいただいています。

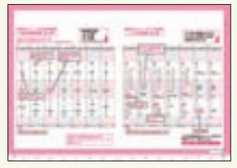
**リーチングに基づいた学習指導**

**ドリームツリー（夢の樹）を描く**

夢は、実現させるための強い想いを持つことで実現に近づきます。自分を知り、将来の夢を気づかせてくれるツールです。

**目標設定用紙/ルーティンチェック表**

夢を目標に変え、期日を決めて行動するためのツールです。ルーティンを書き、達成を目指して行動します。



**学習ダイアリー**

自ら考えた行動計画を「学習ダイアリー」に書いて実践し、毎日の具体的な行動を確認して改善を繰り返します。

## お客さまの声を聞くしくみ

### ホットライン（電話連絡）

学習塾では、定期的に家庭に電話連絡をいれ、学びの状況や課題の報告を行うとともに、要望や心配な点がないかどうかお聞きしています。

### お客さまアンケート

保育園や介護施設などのご利用者、学習塾に通う生徒やその保護者の声を定期的にアンケートでお聞きし、意見や要望を業務改善に役立てています。

# 全ての事業において、お客さまの安全・安心こそが最重要

京進グループは、お客さまの安全・安心を最優先した体制づくりを進めています。

「卓越した安全・安心」を目指して、全事業所における安全に関する報告やミーティングでの情報共有、それらについての本社への連絡体制を構築しています。今後も、取り組みをさらに進化させるべく、全社をあげて取り組み続けていきます。

## 京進の「安全・安心への思い」

京進グループでは、日々の安全についての取り組みが最重要と考えています。お客さまからのご指摘は、お客様相談センターで集約し、迅速に全社としての共有を図り改善の取り組みを続けています。また、毎月の経営幹部の会議では、安全に関するテーマでの情報共有を行っています。

さらに全社組織としての「安全対策委員会」を設け、あらゆる角度から検討をすすめるとともに、各職場で年に2回（6月10日と12月10日）の「安全の日」を定め、全事業所において、安全に関する設備点検、マニュアルの確認、非常時に備えた各種訓練の実施、その他安全に関する意見交換や提案を行い、全社一丸となって、全てのお客さまにより安全・安心にサービスを提供できるよう努力を続けています。

安全と安心の追求にゴールはなく、安全・安心な環境の提供のために、環境変化に対応した改善や改良を肝に銘じ取り組んでいます。京進グループ全従業員が安全確保に関する高い意志を持ち、弛まず努力を続けていきたいと思っています。

## 2つの基本方針

### 1：コンプライアンス（法令遵守）の徹底

「法律や社内規程などを守ること」はもちろん、倫理や道徳を重んじ社会の常識に従って行動することで、社会的責任を果たします。

### 2：「京進倫理行動指針」に基づく行動

人の一生にかかわる企業として、「京進倫理行動指針」を設け、全従業員に徹底しています。

## 京進ハンドブック

グループ全社で大切にしたい価値観を明文化し、わかりやすく行動指針としてまとめたものが「京進ハンドブック」です。高い志をもって仕事をすることを通じて成長し、社会に貢献する存在となることを目指しています。

京進ハンドブック

## ウェブサイトのご紹介：安全と安心への取り組み

全ての事業において、安全・安心に関して改善改良を続けています。京進ウェブサイトでは、毎年の安全の日に実施していることや、京進で実施している安全対策を掲載しています。

安全と安心への取り組みウェブサイト

https://www.kyoshin.co.jp/group/safe/

## 安全と安心への取り組み

### 全社的な取り組み

**情報の更新と改善**
- お客さまの声を生かすしくみの整備

**災害や事故に備えて**
- マニュアルの整備と日常的な対応確認
- 避難訓練・防災訓練の実施
- 従業員が救急救命の資格取得、または各事業所での救命訓練実施

**誰もが使いやすいシステムを**
- 従業員同士、お客さまとの連絡にデジタルコミュニケーションを活用
- 災害時、従業員安否確認システムの導入

**従業員採用にあたって**
- 契約書などで、法令や行動指針順守の誓約
- コンプライアンスについての研修や意識喚起の実施

**採用後の啓蒙**
- 定期的なメッセージ配信

**従業員の心のケアにも配慮**
- 社外相談窓口の設置

**日々、安全と安心のために**
- 安全についてのミーティングを実施
- 日報から問題点を発見
- 安全点検シートなどを利用した日々の安全チェック
- 本社と各事業所の情報共有を徹底

### 学習塾事業での取り組み

モニターカメラでのチェック

常時施錠で不審者侵入対策

通塾時の出迎えと見送り

生徒の入退室を連絡

#### 学習塾での取り組み

地域社会と連携して、地域の安全にも貢献するため全校・教室が警察や地元団体と協力し「こども110番のいえ」に登録しています。

#### 学習塾での取り組み

運営管理責任者を各校・教室で選任し、営業中は責任者が常時いる体制を作っています。また、校内のアクシデントに備え「安全管理マニュアル」を徹底。ケガなどに備えて塾総合保険に加入しています。

### 語学関連 / 保育・介護事業での取り組み

#### 日本語教育事業での取り組み

全校でそれぞれの実態に合わせた安全管理マニュアルを整備して万が一の事故や災害に備えるとともに、防災訓練や救急救命講習などを実施しています。

また、母国を離れて日本で暮らす留学生に安心して学んでもらえるようにスクールカウンセラー制度を整えています。

#### 保育事業での取り組み

子どもたちの安全のため、食物アレルギー対応、散歩ルートの安全確認など、さまざまなリスクを想定したマニュアルを作成し、全園で徹底しています。併せて、月に1度は災害を想定した避難訓練も実施しています。

また、緊急時に備えて保護者への一斉メールシステムや施設外でも職員との連絡が取れるシステムを整備しています。

#### フードサービス事業での取り組み

食品衛生管理の国際基準であるＨＡＣＣＰに基づき、品質管理担当者による定期的なチェックを行うとともに、外部機関による検査を行っています。

また、従業員向けに食品衛生講習会を定期的に実施し、衛生管理についての意識徹底を図っています。

#### 介護事業での取り組み

自然災害のリスクに備え、避難に時間を要する高齢の方が安全に避難できるように、災害時の初動訓練・避難訓練などを実施しています。

また、災害時緊急連絡体制を整備しています。

# 人材育成の大きな3本の柱

京進グループにとって、人材は何にも勝る重要な経営資源です。自らを向上させたいという意欲を持ち、常に成長し創意工夫をし続けることのできる人材、組織価値観を共有した自立型人材の育成を目指して社員が成長する機会を提供しています。

リーチング 2008年開始

経営品質向上プログラム 2000年開始

アメーバ経営 2004年開始

## ●リーチング

京進グループでは、従業員やお客さまなどグループに関わる全ての人が、豊かな学びを得ることで、なりたい私へのアプローチを進めることを願って「リーチング」を開発し、利用を推奨しています。

「リーチング」とは、ひとりひとりが「なりたい私へアプローチする学びのサイクル」です（右図参照）。学びのサイクルを回すことで、「見える学び」の基礎となる「見えない学び」を得て、自分の人生を主体的に生きることができるようになります。

- ●リーチングの実践を手助けするツールの一つ「ドリームツリー」は学校教科書にも採用されています。
- ●自分らしい心遣い、挨拶・整理整頓などの生活習慣にも意識を向け「大切にしたい価値観を確認する」ことを重視しています。

## ●経営品質向上プログラム（JQA）

経営品質向上プログラムとは、組織のめざす将来像やゴールを「ありたい姿」として描き、その実現に向けて、「絶えざる革新」を組織全体で実践していく活動です。

当社グループの描く「ありたい姿」への変革を通じて、組織全体の経営レベルを向上させ、新たな顧客や新たな価値を生み出していきます。

## ●アメーバ経営

「アメーバ経営」は小さい組織単位での採算を考え、経営者としての考え方や技術を身につけていくものです。従業員ひとりひとりの経営者マインドの醸成を目指しています。社員ひとりひとりの自主性を育み、アメーバ経営を実行していくことで、生産性を上げ、継続的な業績の向上につながると考えています。

**詳しくはウェブサイトをご覧ください。**
**人材育成の取り組み**
**https://www.kyoshin.co.jp/group/effort/human-resource/**





# ひとりひとりの能力が発揮できる職場づくり

京進では、「社員を大切にする社風」を重視しており、より良い労働環境を常に意識した職場づくりを行っています。アンケートや面談により常に従業員の要望を把握し改善を図っています。

## ダイバーシティの取り組み

新卒採用、中途採用など、創業時より男女差別のない雇用と昇進機会の確保を進めています。女性が多数活躍している他、障がい者雇用や外国人雇用も積極的に進めています。

京進では、育児時短勤務の「小1の壁」を改善するために育児時短勤務を最大で小学校を卒業するまでに延長するなど法定を上回る制度の見直しを行っています。

また、業務の特性上、夜型の勤務形態の社員が多数を占めることから、結婚・出産後の継続勤務が大きな課題であり、保育事業など継続勤務が可能な業態の展開を行い、職場開発にも取り組んでいます。

※保育士資格取得援助制度（2015年～）により、資格取得費用の全額援助を行っています。

### ワークライフバランスの取り組み

長い人生の中にはさまざまなライフイベントがあります。必要なときに必要な制度を活用できるようにさまざまな制度を提供することで、社員ひとりひとりが能力を最大限に発揮できるように支援しています。

「ライフ」サポート／「ワーク」サポート

**制度の一例**

- 住宅取得助成金
- 慶弔見舞金
- 契約保養施設
- 永年勤続慰労旅行
- 子育て応援祝い金制度

社員の子どもが入学や成人の際に贈られるカード

### 労働環境についての外部からの評価

- くるみん認証

- 第9回ワークライフバランス大賞 奨励賞受賞

- ホワイト企業アワード

第1回 ダイバーシティ部門賞
第3回 理念共有部門大賞

### ダイバーシティ・ワークライフバランスの状況

| | 2020 | 2021 | 2022 |
|---|---|---|---|
| 女性の占める割合　役員 | 18.2% | 20.0% | 22.2% |
| 女性の占める割合　正社員 | 29.7% | 34.9% | 31.6% |
| 女性の占める割合　管理職 | 23.7% | 24.8% | 27.1% |
| はよ帰ろうDAY達成率※ | 58.5% | 54.6% | 53.4% |
| 女性の育児休業制度利用者数※ | 100.0%（16名中16名） | 100.0%（16名中16名） | 100.0%（11名中11名） |
| 男性の育児休業制度利用者数※ | 71.4%（14名中10名） | 62.5%（16名中10名） | 62.5%（16名中10名） |
| 育児休業からの女性社員の復職率※ | 75.0%（4名中3名） | 83.3%（12名中10名） | 85.7%（14名中12名） |

※各年2月末時点の数値です。2022年のみ暫定集計値。（確定情報はウェブサイトで公開します。）

# 積極的な対話を大切にします

京進グループは、社会からの要請に対応すべく、今後も積極的に事業領域の拡大を行っていきます。これからも、当社グループの経営理念、事業展開にあたっての考え方、そして、それに基づいた事業展開について株主・投資家の皆さまのご理解を得るべく積極的に対話・コミュニケーションを図っていきます。

## 京進グループのIR方針について

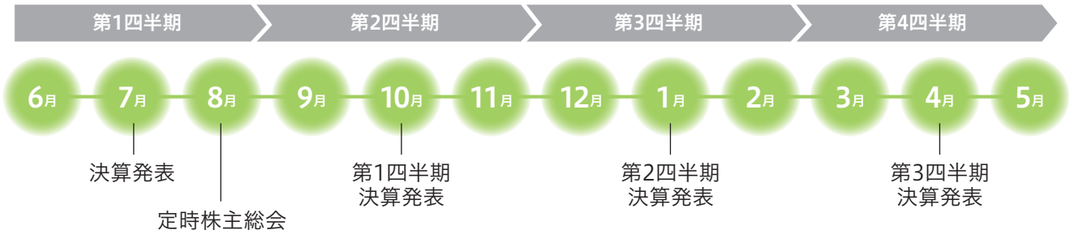
当社グループにとって、株主・投資家の皆さまは重要なステークホルダーの一員です。当社グループでは短期的な業績目標の達成を積み重ねながらも、中長期的な業績拡大による企業価値の向上の実現をより大切に考えています。そこで、当社グループの成長を中長期の視点で見守っていただけるよう、株主・投資家の皆さまと積極的な対話に努めていきます。

企業情報の開示に当たっては、透明性・公平性・継続性の確保に最大限に留意し、投資判断に必要な企業情報をスピード感を持ってわかりやすく開示します。

また、株主・投資家の皆さまのご理解を得るため、皆さまから寄せられる対話の要望に対し、社長や取締役などが面談に臨むなど、誠実かつ積極的な対話に努めます。株主総会および個別面談以外にも、決算説明会、会社説明会などを積極的に開催し、当社の経営活動や事業運営に対する皆さまの理解促進に努めていきます。

そして、これらの対話、コミュニケーションから得た意見・要望・課題などについては、経営陣および取締役会に適時報告し、経営活動や事業運営に生かしていきます。

### IRカレンダー




### ●●● 第42期定時株主総会

2022年8月25日、第42期定時株主総会を京都市の京進本社で開催しました。新型コロナの影響で参加定員を設けての開催となりました。株主さまからはさまざまなご質問をいただき、対話ある総会となりました。

### ●●● 個人投資家向け説明会

2022年は、新型コロナのため対面での説明会の代わりに、決算説明動画の公開を行いました。今後は、投資家の皆さまへ直接ご説明できる機会を作っていきたいと考えています。

### ●●● 機関投資家向けIR活動

機関投資家の皆さまに対しては、決算の発表後にご要望に応じ、個別の電話取材で、説明を行っています。

**詳しくはウェブサイトをご覧ください。**
**IRニュース一覧**
**https://www.kyoshin.co.jp/group/ir/**





# 日本と世界の教育・文化の向上に寄与する社会への貢献を

京進グループは、日本と世界の教育・文化の向上に貢献したいという経営理念に基づき、豊かな社会、輝く未来のために社会貢献活動を継続しています。

教育・文化、安全・安心への貢献、日頃から支えていただいている地域社会への貢献という枠に沿って、寄付や支援活動を行っています。また、開発途上国支援や障がい者福祉の視点においてミャンマーにおける支援活動も行っています。

また、環境問題についても事業ごとに取り組みを進めています。

寄付を行っているミャンマーのろう学校

## 社会貢献の4つの領域

| 自立支援による社会の善良化のために | 美しい文化や豊かな教養を次世代へつなぐ | 誰もが安心して健康に暮らすために | 企業市民として地域に役立つために |
|---|---|---|---|
| ミャンマーでの活動 | 教育・文化への貢献 | 安全・安心への貢献 | 地域社会への貢献 |

ミャンマーでの活動

### ミャンマー国立ろう学校への支援

1999年以来、ミャンマー第2の都市であるマンダレーにある国立ろう学校に寄付を続けています。学校内のパソコンや機器類、設備や校舎、寄宿舎、スクールバスなど多くの学校設備が整いました。生徒たちの自立や夢を支える活動となっています。

支援の輪を広げるために、ミャンマーのろう学校で作られたエコバッグを京進グループの学習塾や英会話スクールで紹介し、知っていただくきっかけにしています。

教育・文化への貢献

### 優秀な学生への奨学金授与

アジアの国々の優秀な学生への経済的な支援として「立木奨学金」の授与を行っています。次世代のリーダーとなる優秀な学生を支援し、日本と世界の教育の橋渡し、貢献を行います。

過去の奨学金授与式

**詳しくはウェブサイトをご覧ください。**
**社会貢献の取り組み**
**https://www.kyoshin.co.jp/group/news/csr/**

## 環境への取り組み

当社グループでは、事業活動に伴う環境負荷の低減に取り組んでいます。具体的には、環境にやさしいインクの使用や再生紙の利用、事務手続きの電子化による紙使用量の削減、各事業所における省電力LEDの使用などの取り組みを行っています。

また、びわこ淀川水系の水環境・生態系保全への貢献として、滋賀県能登川伊庭内湖のヨシ刈りボランティア活動に定期的に参加しています。ヨシは水質や生態系保全、景観保全にも役立つ植物として重視されており、当社社員の有志とその家族が参加しています。

※2022年は一部の取り組みを中止しております。

# コーポレート・ガバナンス

## 企業価値を高めるため、社会からの信頼向上に努め<br>経営環境の変化に対応した迅速な意思決定と<br>経営の健全性を追求する体制を構築しています

当社では、コーポレートガバナンスを、株主、顧客、従業員、ビジネスパートナー、地域社会などの全てのステークホルダーとの関係における企業経営のあり方であると認識しています。取締役や従業員に対しては、法令の遵守に留まらず、企業倫理の重要性を認識し、社会貢献を目指した誠実で倫理的な行動をとることを要求しています。また、「経営理念」をはじめとして、重視する価値観を明文化し、お客さまや社会一般からの信頼向上に努めることを全社的な方針として取り組んでいます。

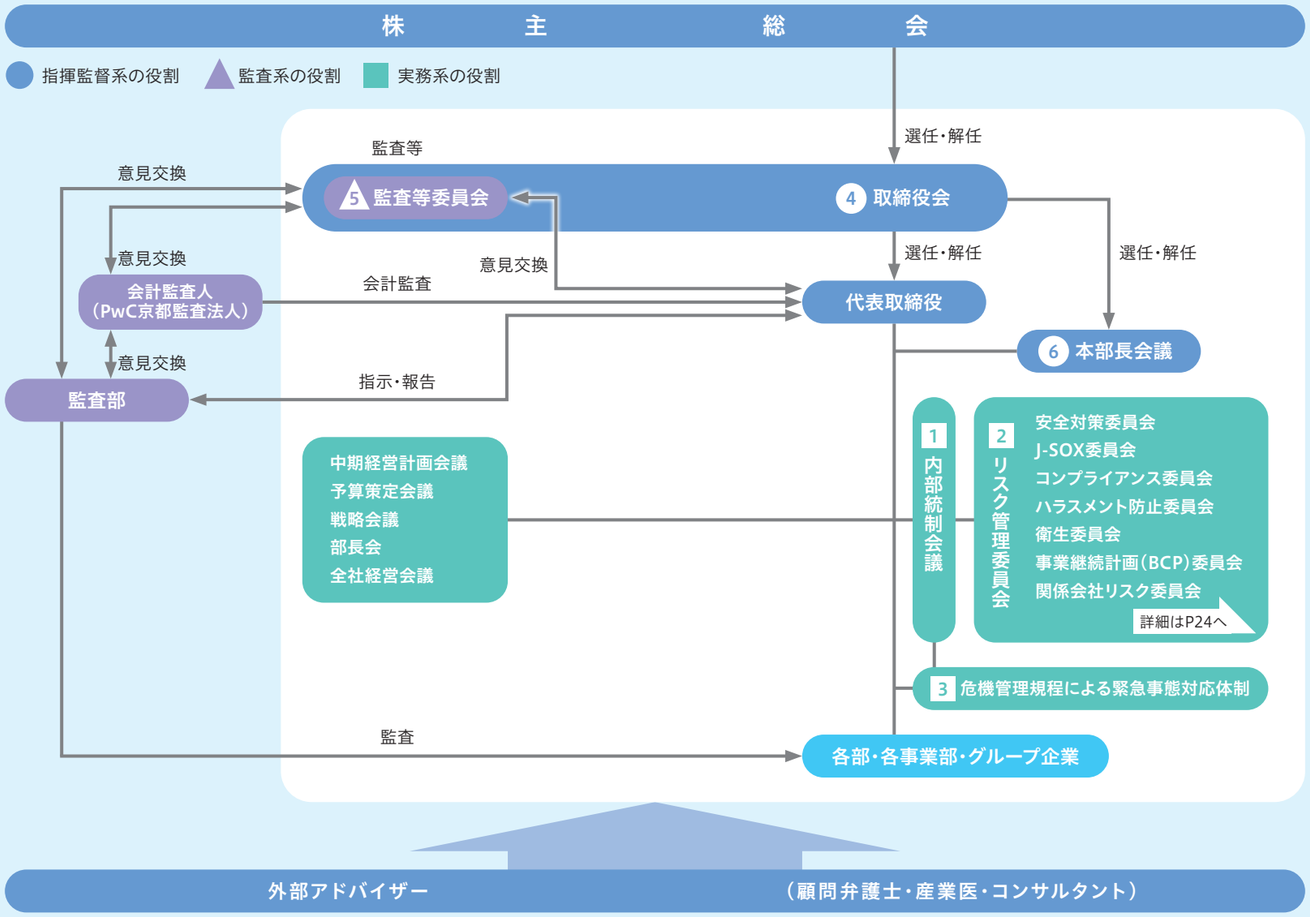
社是「私たちは、常に創意工夫をし、絶えざる革新を心がけます」に則り、経営環境の変化に対応した迅速な意思決定を行うとともに、経営の健全性を追求することで企業価値を高めることを目指しています。これを徹底することが、健全な経営基盤である組織風土を醸成し、内部統制システムを構築・強化することにつながります。今後も、公正かつ適切な企業活動を行い、社会的責任を果たします。

## 取締役紹介

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 代表取締役 会長 | 立木 貞昭 | 代表取締役 社長 | 立木 康之 | 常務取締役 | 松本 敏照 |
| 取締役 | 樽井 みどり | 取締役 | 上坊 孝次 | 取締役 | 関 隆彦 |
| 取締役 | 青松 武志 | 取締役 | 田中 亨 | | |
| 社外取締役 | 市原 洋晴 | 社外取締役 | 竹内 由起 | 社外取締役 | 小川 雅人 |

※取締役のうち、市原洋晴、竹内由起、小川雅人は監査等委員である取締役であります。

## ガバナンス体制図・委員会概要




### 1 内部統制会議

毎月1回定例で内部統制会議を行い、全社の安全体制を含めて、リスク防止のための体制づくり、課題の抽出と改善を検討しています。

### 2 リスク管理委員会

内部統制に必要なテーマを細分化し、実践的な対応を行っています。

中でも、事業領域が拡大しているため、関係会社リスク委員会においては、関係会社に関するリスク抽出と解決策検討を実施し、規程に反映させています。

### 3 緊急事態対応体制

危機管理に関する規程を策定するとともに、緊急体制を構築しています。災害などについても、即応できる体制を準備しています。

### 4 取締役会

毎月1回の定例取締役会の他、必要に応じて臨時取締役会を開催し、経営における重要事項についての決定と報告を行っています。

### 5 監査等委員会

業務の執行状況および財産の状況について監査を実施し、内部統制システムの適正性を総合的、客観的に評価するとともに、課題に対する提言、是正勧告などを行っています。

### 6 本部長会議

毎月1回定例で本部長会議を開催しており、経営の状況や外部環境の変化の把握、情報の共有、課題についての討議、検討を行っています。

# リスクマネジメント・コンプライアンス

## 基本的な考え方

当社は、重大な危機の発生を未然に防ぐこと、および万一重大な危機が発生した場合に事業活動への影響を最小限に留めることを経営の重要課題と位置づけ、「リスク管理規程」を定め、代表取締役社長を統括責任者とする「リスク管理委員会」を中心にリスクマネジメントを行っています。

業務における適法・適正な手続きは、社内規程類を整備、運用し、それを確認するため、業務執行部門とは独立した社長直轄の監査部により、監査を実施しています。また、近年の事業拡大により増加している関係会社については、「関係会社管理規程」に基づき、リスク管理を行っています。

## リスク情報

当社グループが、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があると認識している主要なリスクは、以下の通りです。

1. 安全・安心に関するリスク
2. 自然災害の発生に関するリスク
3. 新型コロナウイルス等のパンデミックに関するリスク
4. 法的規制に関するリスク
5. 企業の存続に関わるリスク
6. 業績変動に関わるリスク

詳細については、こちらのページでご説明しています。

## ガバナンスの変遷

| 年　月 | 種　別 | 取り組み内容 |
|---|---|---|
| 2007年9月 | 内部統制会議設置 | 内部統制システムの整備・構築の一環として、内部統制会議を設置。内部統制システムに関わる基本方針の実行に関する案件について協議を行う。 |
| 2009年3月 | リスク管理委員会設置 | リスク管理全体を統括する組織として、代表取締役社長を統括責任者とし、取締役で構成される「リスク管理委員会」を設置。また、下部組織として、「J-SOX委員会」「安全対策委員会」「衛生委員会」などの「リスク管理小委員会」も設置。 |
| 2009年5月 | 監査役会設置<br>会計監査人選任 | 会社法に定める大会社には該当していないが、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図るため、同法の規定に基づく監査役会および会計監査人を設置。<br>会計監査人として、京都監査法人（現 PwC京都監査法人）を選任。 |
| 2014年9月 | 執行役員制度導入 | 業務執行に係る責任と役割の明確化、意思決定・業務執行の迅速化を図るため、導入。 |
| 2015年8月 | 監査等委員会設置 | コーポレート・ガバナンスの一環として、取締役会の監督機能強化を図るため、会社法改正により創設された監査等委員会設置会社制度に移行。 |

### 7の小委員会からなるリスク管理委員会

**安全対策委員会**
各部署の代表により、リスク管理のコンセプトを構築。

**J-SOX（内部統制報告制度）委員会**
関連法案を遵守し、透明性・信頼性の高い財務報告を作成。

**コンプライアンス委員会**
倫理観を高め、違法行為を未然回避する意識を浸透。

**ハラスメント防止委員会**
誇りを持って働ける職場づくりのために。

**衛生委員会**
従業員の心と身体を守る環境づくりのために。

**事業継続計画（BCP）委員会**
大災害や事故に備え、社員の安全を軸に事業継続を検討。

**関係会社リスク委員会**
拡大する事業領域の中、全ての関係会社のリスクを予測し、改善を検討。





# 沿　革

| | |
|---|---|
| 1975年　6月 | ① 個人塾として「京都進学教室」を創設 |
| 1981年　4月 | 法人化し、株式会社京都進学教室を設立 |
| 1988年　11月 | ② ドイツ デュッセルドルフにKYOTO SHINGAKU SCHOOL GMBH（現 Kyoshin GmbH）を設立 |
| 1990年　3月 | 大学受験指導を開始（現「TOPΣ」） |
| 1991年　3月 | 個別指導を開始（現「スクール・ワン」） |
| 1997年　1月 | 商号を株式会社京都進学教室から株式会社京進に変更 |
| 1998年　4月 | 英会話事業を開始 |
| 1999年　10月 | 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場 |
| 2004年　4月 | 個別指導のフランチャイズ事業を開始 |
| 2005年　11月 | 小学校受験指導を開始 |
| 2006年　10月 | ③ 中国に広州京進実戦語言技能培訓有限公司（現 広州京進語言技能信息咨詢有限公司）を設立 |
| 2008年　4月 | リーチング指導を開始 |
| 2009年　3月 | ④ 日本語教育事業部を創設 |
| 2011年　3月 | ⑤ 保育事業部創設 |
| 2011年　11月 | ⑥ アメリカ ニューヨークにKyoshin USA, Inc.を設立 |
| 2014年　3月 | 国際人材交流事業部を創設 |
| 2015年　1月 | ⑦ ミャンマー ヤンゴンに京進の日本語学校KLAヤンゴン校を開校 |
| 2017年　3月 | 介護事業部を創設 |
| 2018年　9月 | オーストラリア シドニーで語学学校「ELC」の運営開始 |
| 2018年　10月 | キャリア支援事業を開始 |
| 2019年　3月 | ⑧ フードサービス事業を開始 |
| 2020年　11月 | オーストラリア シドニーで英語のビジネス専門学校「SELC」の運営開始 |
| 2023年　2月 | ⑨ 海外大学進学準備校UNSWファウンデーション・スタディーズ・プログラムの運営開始 |

**① 1980年頃の授業風景**

地域で一番面倒見の良い塾を目指して活動していました

**② 開校当初の京進デュッセルドルフ校**

ドイツでは日本人の最も多い都市の一つです

**③ 中国に広州校を開校**

家族で中国に赴任する日本人が増え生徒が増加しました

**④ 京進の日本語学校KLA 新宿校**

海外からの留学先として東京は人気の都市です

**⑤ グループ初の保育園　HOPPAからすま京都ホテル園**

給食はホテルシェフによる調理、園庭はホテルの屋上

**⑥ 開校当初のスクール・ワン　NYハリソン教室**

学習形態もニーズに合わせて個別指導が人気に

**⑦ 京進の日本語学校KLA ヤンゴン校**

開校セレモニーには大勢の方が集まりました

**⑧ フードサービスのお弁当工場**

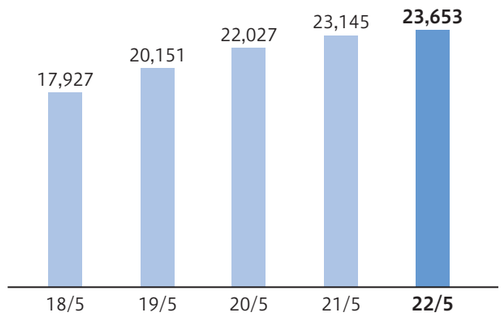
企業の給食弁当などの配達を行っています

**⑨ 京都に開校した海外大学進学準備校**

オーストラリアの名門公立大学附属機関と提携し、京都に開校

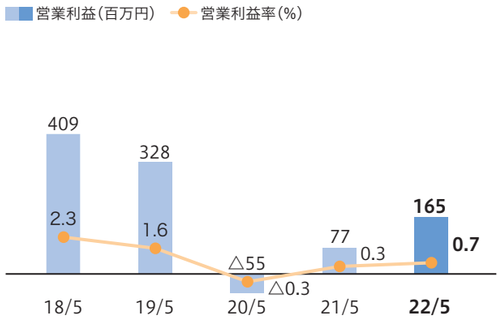
# 業績・財務データ

## 売上高（百万円）



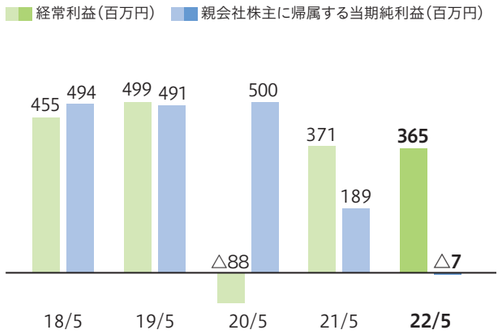

学習塾、保育・介護事業において顧客数が堅調に推移し、売上高は236億53百万円（前年比2.2%増）となり、創業以来最高を更新しました。

## 営業利益/営業利益率



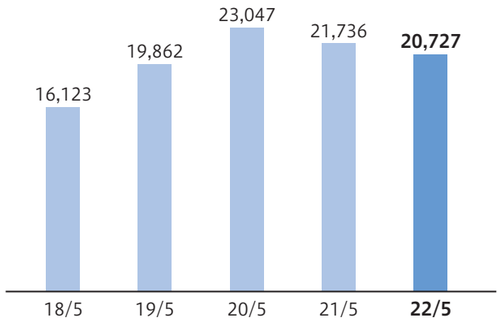

学習塾事業における利益の増加、業務効率化による経費削減により、営業利益は1億65百万円（前年比114.0%増）となりました。

## 経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



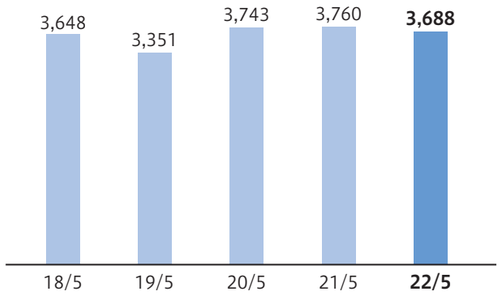

経常利益は3億65百万円（前年比1.4%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は△7百万円（前年は1億89百万円の純利益）となりました。主な要因は、新型コロナ感染症に関わる助成金の減少、保育園開設数の減少に伴う施設整備関連の補助金の減少です。

## 総資産額（百万円）



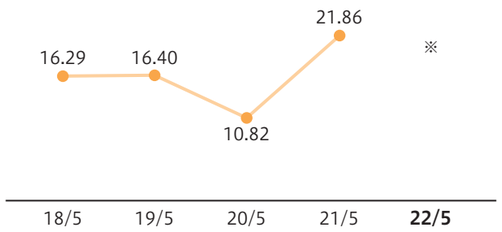

総資産は207億27百万円となり、前年に比べ10億8百万円減少しました。主な要因は、固定資産の減価償却とのれん償却による減少、借入金の返済による減少です。

## 純資産額（百万円）




純資産額は36億88百万円となり、前年に比べ72百万円減少しました。主な要因は、会計方針の変更、配当支出による利益剰余金の減少です。総資産額も減少した結果、自己資本比率は前連結会計年度末17.3%から0.5ポイント上昇し、17.8%になりました。

## 株価収益率（倍）




株価収益率＝時価総額÷純利益

※第42期の株価収益率については当期純損失のため、記載しておりません。





# 会社概況・株式情報

## 会社概況（2022年5月31日現在）

| | |
|---|---|
| 商　　号 | 株式会社 京 進（英語名 KYOSHIN CO., LTD.） |
| 本社所在地 | 〒600-8177　京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1<br>TEL 075-365-1500（代表） |
| 創　　業 | 1975年6月 |
| 設　　立 | 1981年4月2日 |
| 資 本 金 | 327,893千円 |
| 従業員数 | 2,194名（連結） |

## 株式情報（2022年11月30日現在）

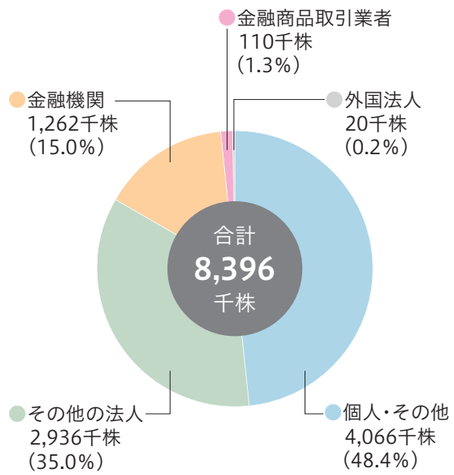
| | |
|---|---|
| 発行可能株式総数 | 22,640,000株 |
| 発行済株式の総数 | 8,396,000株 |
| 株主数 | **2,033**名 |

大株主（上位10名）

| 株主名 | 持株数（千株） | 持株比率（%） |
|---|---|---|
| 株式会社TCKホールディングス | 2,811 | 36.10 |
| 京進社員持株会 | 387 | 4.98 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 342 | 4.39 |
| 京進取引先持株会 | 327 | 4.20 |
| 立木 康之 | 250 | 3.21 |
| 株式会社京都銀行 | 208 | 2.67 |
| 株式会社滋賀銀行 | 206 | 2.65 |
| 石田 里実 | 200 | 2.57 |
| 立木 七奈 | 200 | 2.57 |
| 京都中央信用金庫 | 133 | 1.71 |

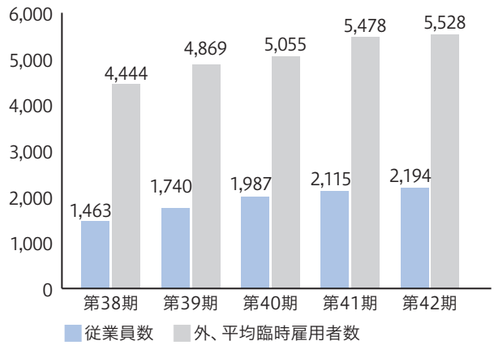
※持株比率は自己株式（610,258株）を控除して計算しております。

## 所有者別株式数分布（2022年11月30日現在）




※1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
※2. 自己株式は個人・その他に含めております。

## 従業員数（人）




### ウェブサイトのご紹介

当社ウェブサイトにおいて、CSR活動や最新のIR情報もお伝えしています。ぜひ、ご覧ください。

https://www.kyoshin.co.jp/group/